

◆北海道大会

大森	67
麻	74
函館工	43
樽川	5
ラサール	64
七戸	0
命館慶祥	26
吉別	0

◆北北海道大会

幌	7
広工	21
見北斗	10
標津	12
良野	23
川路工	0
川工	88

北北海道決勝はトライ4-3で遠軽が花園へ



遠軽小中対準V3

可点両校優勝 1トライ差で代表権

相手PG外れ

北北海道は遠軽が3年連続8度目の花園切符を手にした。富良野との死闘は22-22のままソーサイド。ラグビーは延長戦などが無いため両校優勝が決まったが、トライ数で1つ上回る遠軽が代表権を手にした。FW佐竹優哉主将(3年)は「もう一度チームを作り直して花園で勝負したい」と誓った。祈っていた。同点で迎えた後半ラスト1分でモールでの反則を取られペナルティキックを与えた。富良野が約15分前から直接ゴールを狙う。入れば負け。固唾(かたす)をのんで見守り、外れた結果、代表が決まった。後半26分同点のトライを奪ったNO.8の石田雄太(3年)は「人生で一番ドキドキした」と振り返った。

豊富な練習量を自信に変えてきた。今年は学校近くのスキー場で200本を20本など例年の倍以上

り負けないチーム作りをした。山内宣明監督(44)も「練習量ではどこにも負けない」と胸を張る。ほどハードな練習だったが、フィフティーンは食らい付いてきた。花園では一昨年、昨年と初戦で敗退した。佐竹主将は「今年この目標は花園で1勝すること。強い気持ちをつくって行きたい」と視線を大舞台に向けた。

伊藤翔真	③	FW	杉原諒	①	②	遠	富		
山下宝	②	③	中山稔	②	②	②	②	1	0
佐竹優哉	③	③	中島賢	②	②	②	②	0	0
齊藤幸波	③	③	福島和	②	②	②	②	0	0
熊谷大治	②	②	東居哲	③	③	③	③	0	0
野野秀亮	②	②	大上拓	③	③	③	③	1	5
石田雄太	③	③	沢誠也	③	③	③	③	2	2
猪野翔一	③	③	柴田智	②	②	②	②	1	0
鈴木裕一	③	③	小水翔	②	②	②	②	0	0
須藤勇	②	②	清水翔	②	②	②	②	0	7
野口賢	②	②	四金隆	②	②	②	②	0	14
谷川卓	③	③	近藤雅	②	②	②	②	2	2
中川雄	②	②	谷本	③	③	③	③	1	0

0点から成長

富良野 8年ぶりの大舞台が、するりと手元からこぼれ落ちた。07年以来、5年ぶりとなる同点優勝。トライ数の差で花園切符を逃し、フィフティーンはその場で号泣した。前半8-5と劣勢だったが、風上に立つ

た後半は押せ押せで2トライ、2ゴールを挙げ王者を追い詰めた。昨年の決勝は0-36で敗れた相手だっただけに、四釜瞭太主将(3年)は「昨年の0点からここまでやれた。成長した姿を見せられた。来年こそは花園に出場してほしい」と後輩に夢を託した。